

上水道の拡張 (昭和44年)

第17回定例会市議会は、6月9日開会し、途中で会期を3日間延長して17日まで開かれた。この議会では、有線放送の施設改修、水道拡張工事請負契約など16件を可決。上水道第3期拡張工事は、6月から12月まで行われることになった。

糶屋ダム工事着手 (昭和45年)

難航をつづけていた水没補償が4年ぶりに妥結。4月4日、加西市民が長年待ち望んでいた糶屋ダムの起工式が行われた。

このダムは、東条ダムや平荘湖の1.7倍という大きさで、総貯水量は1,350万トン。51年春完成を目指して、早々に工事が着工し、長年水不足に悩んでいた加西市の前途に、一段と明るさを加えた。



50年後の今

上水道

現在は、市川町水系と県広域水系からの受水で安定した給水ができています。水道料金も昭和60年をピークに全国的にみて高負担でしたが、経営努力により平成26年には、全国平均並みに安くなりました。しかし、水道施設や管路は、老朽化等により更新時期を迎えており、今、新たな水道事業ビジョンを策定して、災害時にも安定した給水確保と経営基盤の強化を図っています。

糶屋ダム (国営加古川西部農業水利事業)

6年後の完成予定が大幅にずれ、24年の歳月と397億円(当初55億円)の事業費の投入によって平成3年3月26日に完工式が行われました。事業費の負担金償還についても多くの課題を解消しながら、平成27年度に償還を終えました。これにより、農業用水は安定的に確保されています。

昭和43年度	昭和44年度
4月22日 第9回(臨時)市議会。 市川町との水道用分水水契約、市職員定数条例等11件を可決。	4月24日 市川町と水道用分水水契約を締結。
5月8日 水道拡張工事に着手。	6月3日～6月7日 第10回(定例)市議会。 上水道拡張工事契約、補正予算等7件を可決。
7月22日 第11回(臨時)市議会。 土地改良事業施行、公害防止条例等11件を可決。	8月26日 第12回(臨時)市議会。 名誉市民称号贈呈案、国鉄北条線存続の決議等3件を可決。 交通安全対策特別委員会、総合開発特別委員会を設置。
9月18日 市川水系からの分水水道管敷設工事が完成。通水式を行う。	9月20日～10月4日 第13回(定例)市議会。 国民健康保険条例等12件を可決。 国鉄北条線存続対策特別委員会を設置。
12月9日～12月23日 第14回(定例)市議会。 市営駐車場条例等15件を可決。 決算特別委員会を設置。	2月14日 第15回(臨時)市議会。 塵芥焼却場設置条例等11件を可決。 昭和42年度一般・特別会計決算を承認。
	3月10日～3月25日 第16回(定例)市議会。 昭和44年度各予算、条例改正等31件を可決。
	6月6日 昭和44年度 第3次水道拡張工事着工。
	6月9日～6月17日 第17回(定例)市議会。

(出典：加西市議会20年史)